

自衛隊と大日本帝国軍の科名等比較

作成者：exomusot.com

陸上自衛隊（大日本帝国陸軍の兵科・各部からの改変）

陸上自衛隊では、大日本帝国陸軍の「兵科」や「各部」を「職種」に統一し、名称から軍隊的なイメージを避けていた。

自衛隊 職種名	大日本帝国陸軍 兵科・各部名	改変の意図・機能
普通科	歩兵科	基本戦闘職種。「歩兵」の語を避けるため。
特科	砲兵科	火力戦闘職種。「砲」の語を避け、能力を表現。
機甲科	戦車兵、騎兵科	騎兵と戦車の機能を統合・発展。
施設科	工兵科	築城・架橋・障害処理。旧名「工兵」の語を避けるため。
輸送科	輜重兵科	人員・物資の輸送を担う。旧名の「輜重」を避けるため。
警務科	憲兵、保安科（初期）	軍事警察・規律維持。旧名の「憲兵」を避けるため。
需品科	経理部（一部）	補給、整備、給与などを担当。

海上自衛隊（大日本帝国海軍の艦内部署名からの改変）

海上自衛隊では、大日本帝国海軍の用語のうち「戦」などの文字を避け、また現代の装備に合わせて機能を統合した。特に「戦務科」から「船務科」への改称が特徴的。

自衛隊 艦内部署名	大日本帝国海軍 類似部署名	改変の意図・機能
船務科	戦務科（初期自衛隊）	艦の戦術、情報、通信を統括。「戦」の文字を避けるため。
運用科	砲術科、水雷科（一部）	艦の主要武器（ミサイル、魚雷、砲など）の運用を担当。機能を統合。
補給科	主計科	経理、給養（食事）、補給を担う。
航海科	航海科	艦の運航、操舵。名称はほぼ同じだが、役割は引き継ぎ。
機関科	機関科	推進機関、電力、機械の運転・整備。名称はほぼ同じ。

JP 最新情報：現在の組織名称変更動向

自衛隊の組織・名称は、能力強化や国際標準化のため、現在も見直しが進行中。

✅ 変更が決定している主な名称・組織改編（2025年度前後）

✅ 海上自衛隊の組織改編：「護衛艦隊」と「掃海隊群」が廃止され、「水上艦隊（仮称）」が新編される。（2025年度末めど）

✅ 陸上自衛隊の職種改編：「通信科」が「システム通信科」に変更された。（2024年3月）

🔵 変更が検討されている主な名称（検討段階）

🔵 階級名：「1佐（一等佐）」や「1尉（一等尉）」などの呼称を、国際標準にあわせ「大佐」「大尉」などに変更する検討が行われている。

🔵 航空自衛隊：「**航空宇宙自衛隊（仮称）**」への名称変更が概算要求に明記され、検討が進んでいる。

🔵 科名・職種名： 上記以外の陸海空の既存の職種・科名については、大規模な変更予定は現時点で明示されていない。

💡 改変のポイント：

- 大日本帝国陸軍の「兵科」や「各部」は自衛隊では「職種」に統一された。
- 「歩兵」→「普通」、「砲兵」→「特」、「憲兵」→「警務」など、軍隊的な用語を避けるための名称変更が多数見られる。